

新しい図書館を みんなで創ろう!



おでかけワークショップを開催しました!

新しい図書館について夢や想いを語ろう!
～図書館で会おう!～
平成29年12月19日(火) 関中学校・生徒

ワーク①「今の図書館ってどんなイメージ?」

- ・静かだけど行きにくいイメージ

ワーク②「こんな図書館がいいな!」

- ・バリアフリーで誰もが利用できる図書館

ワーク③「新しい図書館のキャッチコピー」

- ・Let's go 1日図書館 ～入った時から物語の世界～



図書館に意見箱を設置しました!

～こんな図書館あったらいいね～

大人のコメントより

子どもが自ら伸びるような読書好きになる環境設備。

三重県の郷土資料コーナー。市別に民話や資料などを集積。

自習室。特に社会人は自習の場がない。



こどものコメントより

本がいっぱいあって、すぐにさがせるとしょかん

みんなが楽しくすごせてあそべるとしょかん

たべものが食べられるばしょがあるとしょかん

第2回市民ワークショップを開催しました!

平成30年1月21日(日)

総合保健福祉センター「あいあい」にて「子どもと図書館、みんなと図書館!」というテーマのもと、6つのグループに分かれて話し合い発表をしました。



先進事例の紹介

【愛知工業大学中井教授】「にぎわいのある「場」としての図書館」の事例を紹介いただきました。図書館の使い方を知ることができ、図書館に必要な機能のイメージが高まりました。

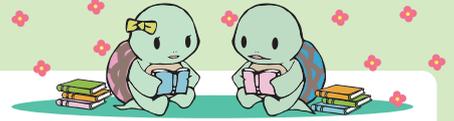


◆グループワーク：図書館 + α でこんな場所になるといいな!

前回ワークショップで出た使い方のコメントをもとに分類された7つのテーマごとに、どの場所でどんな使い方ができるか考えました。

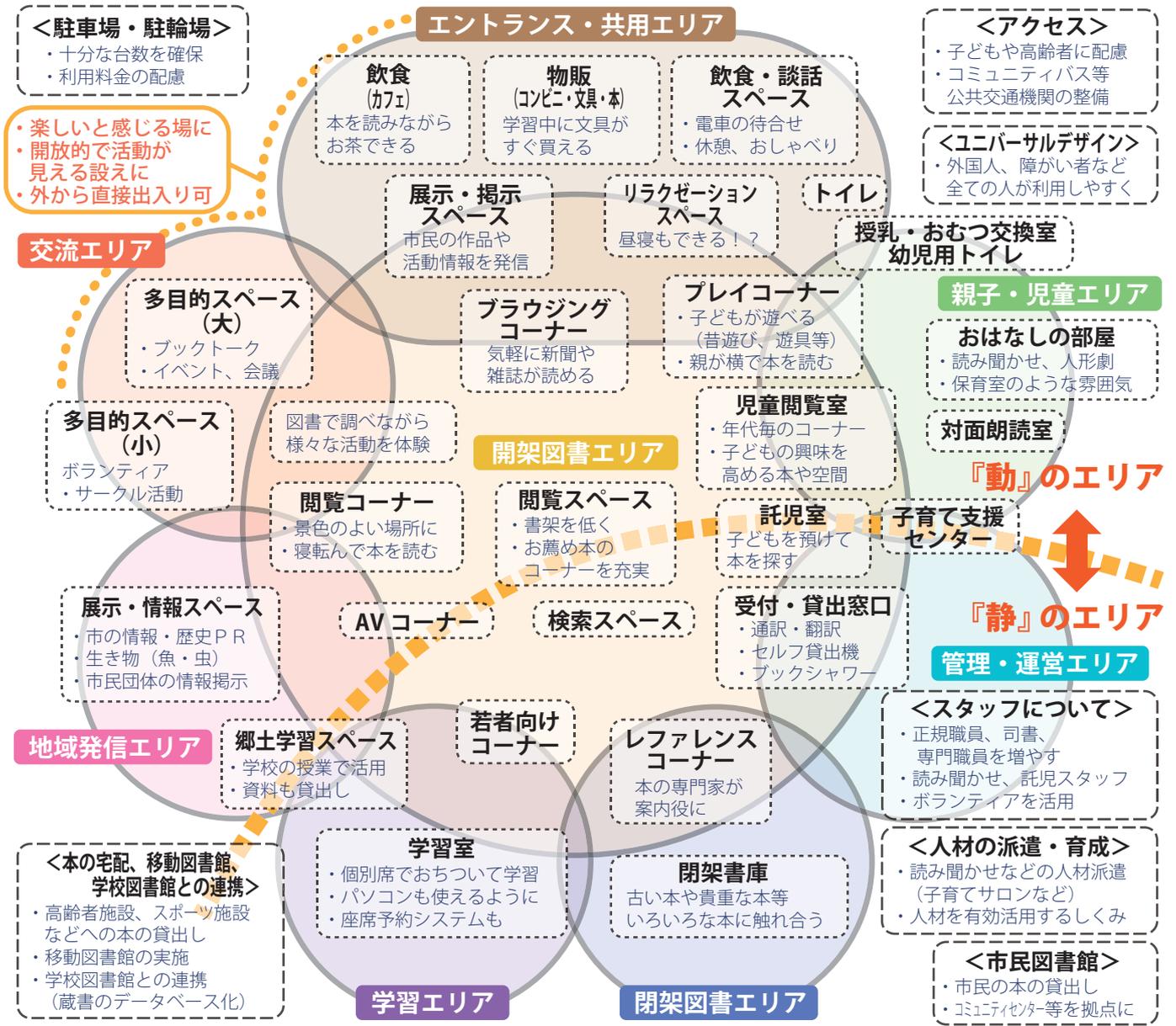
- ①子育てや子どもとのつながりを深めよう
- ②市民の情報発信・活動拠点にしよう
- ③居心地のよい居場所をつくろう
- ④全ての人利用しやすいようにしよう
- ⑤"ちょっと寄りか" 立ち寄りやすい場所にしよう
- ⑥本をきっかけに新たな学びにつなげよう
- ⑦他の施設と連携して図書館の魅力を高めよう

第2回市民ワークショップを開催しました！



◆ 附帯機能の整理

ワークショップや委員会でのご意見をもとに、図書館に求められる附帯機能を整理しました。



中井先生のまとめ

図書館を考える上で、本の量の充実は大変なことで量が質を変えらることもいえます。そうした図書館としての機能充実はもちろんのこと、声を出していいゾーンと静かなゾーンをうまく分ければ、みなさんから出てきたアイデアの観光案内や物販なども十分実現可能だと思います。



今後の市民ワークショップの予定

(時間は全て 10:00 ~ 12:00)

第3回 2/10 (土)
【場 所】 青少年研修センター
【テーマ】 さまざまな立場に立って考えよう

第4回 3/17 (土)
【場 所】 総合保健福祉センター「あいあい」
【テーマ】 開館までこれから何をしよう? ~開館まで、閉館後を見据えて~

■発行：亀山市 教育委員会事務局 生涯学習室
〒519-0195 三重県亀山市本丸町 577 番地
電 話：0595-84-5057 FAX：0595-82-6161
メール：syougaku@city.kameyama.mie.jp
担 当：亀山、小坂

■ワークショップ運営
：(株) 東畑建築事務所
■ワークショップアドバイザー
：中井孝幸 (愛知工業大学教授)